2025年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
23502A	特別演習 The Specific Seminar Basic Course	熊崎・長妻・服部・山本			1	必修	1通年

科目の概要
 入学直後には、図書館の利用方法や就職支援及び学生支援など、キャンパスライフに係る部署・教室などを案内する。また、個人面談を実施し2年間の修学に向けたアドバイスを行う。栄養士としての視点を持った社会課題の解決法の検討などを通じて、社会人基礎力、建学の精神、pisa型学力を獲得する(ディプロマ・ポリシー①②③④)。なお、学習内容の変更は、口頭もしくはgoogleクラスルームにて連絡する。(特別演習は1・2年の指導教授・指導助手全員で担当する)

学修内容	到達目標
① キャンパスライフに慣れる。 ② 自分の将来を考え、就職先を考える。 ③ 地域食材や地域課題の理解を深める。 ④ 地域連携活動、食育教室に取り組む。 ⑤ 就職支援では、講義、演習等で、就職活動の成功に繋げる。 ⑥ 県外研修は通常授業の中では実施出来ない食品工場の見学や和菓子作り体験などを実施する。	① 食物栄養学科の仲間意識を高め、キャンパス内を把握できる。 ② 自己分析を行い、就職希望企業、希望フィールドを決定することができる。 ③ 地産食材や地域の問題に関心を持つとともに、仲間との協働作業をおおして、コミュニケーション力を養うことができる。(ディプロマ・ポリシー②④に相当する) ④ 地域連携活動の企画・運営を遂行する中で、客観的な根拠に基づき、問題を解決しながら進めることができる。(ディプロマ・ポリシー④に相当する) ⑤ 先輩の就職活動体験報告を聞き、自分のビジョンを持つことで自信をもって就職活動をすることができる。 ⑥ 食品工場の見学、和菓子作り体験をおおして、レポートを作成しまとめることができる。(ディプロマ・ポリシー③④に相当する)

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例	
前に踏み出す力	主体性	特別演習の目的を理解し、目標を自ら設定し、進んで取り組み確実に行動できる。
	働きかけ力	
	実行力	自ら質問し、話し合いを進め目標に向かってやりぬくことができる。
考え抜く力	課題発見力	現状を分析し、課題を解明し、それらを解決するプロセスを明らかにして準備ができる。
	計画力	
	創造力	発表資料作成や県外研修に向けたしおりづくりなど、創造力を高めることができる。
チームで働く力	発信力	発表準備などにおいて、各グループで協力して最後まで遂行することができる。
	傾聴力	話し合いの中で、人の意見を聞くことができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	遅刻、無断欠席せず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献
 愛知学泉短期大学就職の手引き(本学就職指導委員会)、新入生へのメッセージ(本学編著)、キャンパスライフ(本学編著)
 参考文献：図書館の書籍を利用する

他科目との関連、資格との関連
 他科目との関連： 栄養士学外実習指導 キャリアデザイン講座 無限の可能性開発講座Ⅰ・Ⅱ

学修上の助言	受講生とのルール
通常の講義科目とは異なるが、社会人基礎力の育成にはよい機会となる。 グループワークが多いのでチームで働く力を養ってもらいたい。	グループ活動が多いので、欠席はしないこと。 自己分析を進めておくこと。 授業中は、私語を慎み、演習や面談については、積極的に取り組むこと。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント					
学修成果	学期末試験	0	①	⑥					
			②						
			③						
			④						
			⑤						
	平常評価	小テスト	0	①		⑥			
				②					
				③					
				④					
				⑤					
		レポート	80	①		✓	⑥	✓	① 社会人基礎力、建学の精神について ② 地元食材についてのレポート ③ 県外研修の事後レポート ④ 食を通した社会課題の解決についてのレポート ⑤ 栄養士学外実習報告会レポート など
				②		✓			これらのレポート提出に際し、提出期限、用紙のサイズ、枚数などのルールを守ること。また、授業で学んだ知識を用いて課題解決に取り組んでいるのかを評価する。
				③		✓			
				④		✓			
				⑤		✓			
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	10	①	✓	⑥	✓	県外研修について 地元食材について 食を通した社会課題の解決について など			
		②	✓						
		③	✓						
		④							
		⑤	✓						
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	⑥	✓	(主体性) 質問に自ら進んで解答できる。 (実行力) 自ら質問し、話し合いを進め、目標に向かって実行できる。 (計画力) グループ内での役割分担、時間配分を考え、期限内に完成させることができる。 (発信力、傾聴力) グループワークでの話し合いでは、人の意見を聞き、自分の意見をまとめて伝えるなど、積極的に行動できる。 (課題発見力、創造力) レポート課題などで、自分の考えをわかりやすく工夫してまとめることができる。 (規律性) 遅刻、無断欠席など、学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。		
			②	✓					
			③	✓					
			④	✓					
			⑤	✓					
総合評価割合		100							

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S (秀) は、グループワークに積極的に参加し、リーダーシップを発揮している。レポートにおいて社会人基礎力、四大精神、pisa型学力を理解し身につけていることが明確にまとめられている。</p> <p>A (優) は、グループワークに積極的に参加し、レポートにおいて社会人基礎力、四大精神、pisa型学力を理解し身につけていることがおおむねまとめられている。</p>	<p>B (良) は、グループワークに参加し、レポートにおいて社会人基礎力、四大精神を理解し身につけていることがまとめられている。</p> <p>C (可) は、グループワークに参加しているが、やや積極性に欠けている。レポートは期限内に提出されているが、社会人基礎力、四大精神に関する内容が劣る。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	◆オリエンテーション・学生生活について (服部・山本・長妻)	演習 キャンパスや学生生活、学則など、質疑応答形式でフィードバックする。	学内の主要施設を把握し、必要に応じて利用・活用できる。	(復習) 『キャンパスライフ』を熟読し、本学について理解する。 (予習) テキストや新聞などを読み、内容把握に努める。	90	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	◆RST(リーディング・スキル・テスト) RSTを受けて読解力の獲得状況を測る。 (服部・山本・長妻)	演習 RSTの実施(PC使用)	RSTに取り組むことができる。	(復習) 自己の読解力を向上させる方法をまとめる。 (予習) 入学後の自分を振り返り、個人面談シートに記入する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	◆個人面談 入学後の自分自身を振り返る。 (服部・山本・長妻)	演習 授業や友人関係など短大生活について、質疑応答形式でフィードバックする。	学修内容や友人関係など、現状を分かりやすく説明することができる。	(復習) 自身の感情やメンタルの状況を振り返る。 (予習) 『キャンパスライフ』に記載されている図書館の利用法を熟読する。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
4	◆図書館の利用 図書館を見学し、利用方法について学ぶ。 (服部・山本・長妻)	演習 図書館の利用について、質疑応答形式でフィードバックする。 読書レポートの提出(レポート① PC利用)	図書館の利用方法を理解し、利用することができる。	(復習) 図書館で本を借り、レポートにまとめる。 (予習) 自身の社会人基礎力について考える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	◆自己の読解力について ・RSTの結果について省察する。 ・現在の自己評価および今後の読解力獲得に向けた目標、行動計画を考える。 (服部・山本・長妻)	演習 グループワークおよび発表 グループワークの発表に対してフィードバックする。	RSTの結果から、自分の強い分野、弱い分野を知り、自身の読解力の課題を見出すことができる。	(復習) 自身の読解力特徴を再確認し、どのような読解力の分野を向上させていくのか考える。 (予習) SDGsに関する書物や新聞記事などを読む。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	◆個人パソコン設定① 学修に必要なPC設定およびアプリ登録を行う。 (服部・山本・長妻)	演習(PC利用) 質疑応答(PC利用)にてフィードバック	個人PCを操作し、学修に必要なPC設定およびアプリ登録ができる。	(復習) 登録したアプリの操作方法を確認する。 (予習) 献立作成ソフトについて調べる	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	◆個人パソコン設定② 学修に必要なPC設定およびアプリ登録を行う。 (服部・山本・長妻)	演習(PC利用) 質疑応答(PC利用)にてフィードバックする。	一人で献立作成ソフトを操作し、栄養価計算を行うことができる。	(復習) 献立作成から栄養価計算までの手順を確認する。 (予習) 自身が取り組むSDGsの目標について深くまとめる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	◆熱中症アンバサダー 熱中症アンバサダーについての講義を聴き、認定試験にチャレンジする。 (外部講師・服部・山本・長妻)	講義 質疑応答形式でフィードバックする。	熱中症およびその回避法を理解し、説明することができる。	(復習) 熱中症アンバサダーの使命について調べる (予習) pisa型学力について調べる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	◆pisa型学力の獲得に向けてpisa型学力について正しく理解する。問題解決能力を高めるための手法を考える。 (服部・山本・長妻)	演習 グループワーク pisa型学力について、質疑応答形式でフィードバックする。	pisa型学力について説明することができる。	(復習) pisa型学力を獲得するために、自身が心がけることをまとめる。 (予習) 食物栄養学科が取り組んできた産学連携事業についてHPなどで確認する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	◆地元食材について学ぶ愛知県の地元食材の活用について (服部・山本・長妻)	講義 愛知県の地元食材についての講義、質疑応答(PC利用)でフィードバックする。	産学連携の意義について説明できる。	(復習) 愛知県の地元食材を使ったレシピ考案 (予習) 『おもいでぐさ』を熟読する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	◆建学の精神を学ぶ『おもいでぐさ』から「真心・努力・奉仕・感謝」について学ぶ。 (服部・山本・長妻)	演習 グループワーク 本学の四大精神について、質疑応答形式でフィードバックする。	四大精神をどのような場面で発揮することができるのか、具体的に述べることができる。	(復習) 自身の四大精神のレベルをチェックする。 (予習) 自身の就職先について考え、就職活動を行うにあたっての質問を考えておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	◆就職ガイダンスJNET登録 (服部・山本・長妻)	演習 今後の就職活動に向けて、JNETを登録する。(スマホ・PC利用) 就職活動について、質疑応答(PC利用)でフィードバックする。	JNETに登録でき、情報を確認することができる。	(復習) JNETを活用する。 (予習) 応募可能なレシピコンテストを調べ、主旨を確認する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	◆県外研修準備① 研修先である金沢についての理解を深める。 (服部・山本・長妻)	演習 金沢の地元食材や郷土料理について調べる。(PC利用) 質疑応答(PC利用)でフィードバックする。	加賀料理について理解し、その特徴を説明することができる。	(復習) 加賀野菜・加賀料理の特徴をまとめる (予習) レシピの試作に必要な食材をまとめ、用意する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	◆栄養士学外実習報告会(Web開催) 2年生栄養士学外実習の報告を聞き、学外実習に備える。 1.2年合同実施 (熊崎・山本・横田・服部・大津・長妻)	演習 栄養士学外実習について2年生に質問する。栄養士学外実習について、質疑応答形式でフィードバックする。 2年生の報告についてのレポート提出(レポート⑤ PC利用)	学外実習の意義を理解し、説明できる。	(復習) 2年生の報告内容をまとめる。 (予習) 集団行動におけるルールを確認しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	◆県外研修準備② 研修を実施するうえでのルールの確認および部屋割・バス座席について (服部・山本・長妻)	演習 質疑応答(PC利用)でフィードバックする。	県外研修に参加するうえでのルールを説明することができる	(復習) 県外研修におけるルールを再度確認しておく。 (予習) 県外研修先の情報収集をしておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
16	◆食品工場見学 県外研修で他県の食文化と食環境を学ぶ。 (服部・山本・長妻)	演習 食品工場見学と食の体験実習 食品工場や体験施設などのスタッフと質疑応答。 レポート提出(レポート⑥ PC利用)	県外研修の意義と地域の食文化や食環境を説明できる。	(復習) 研修レポートを作成する。 (予習) 食育活動について調べ、自身が興味のある活動についてまとめる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
17	◆後期のオリエンテーション 学修ポートフォリオを作成する。 (服部・山本・長妻)	演習 個人ワーク・グループワーク 質疑応答(PC利用)でフィードバックする。	後期の授業科目について、シラバス等を用いて科目の概要を説明できる。	(復習)学修ポートフォリオを完成させ、前期の学修状況を振り返る。 (予習)日本における社会課題と食の関連性を調べる	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
18	◆社会課題について食の面から考える①:講義 日本における社会課題について栄養士としての立場から考える (服部・山本・長妻)	演習 教材や資料作成において、質疑応答(PC利用)でフィードバックする。	様々な社会課題について、栄養士としての立場から解決方法を提案することができる。	(復習)後期の授業構成について、確認をする。 (予習)日本の社会課題について、具体的なものをあげる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
19	◆社会課題について食の面から考える②:課題の整理 日本における社会課題について栄養士としての立場から考える (服部・山本・長妻)	演習 教材や資料作成において、質疑応答(PC利用)でフィードバックする。	様々な社会課題について、栄養士としての立場から解決方法を提案することができる。	(復習)地域が抱える社会課題について整理する。 (予習)学びの泉システムについて、再度理解を深める。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
20	◆学びの泉グランプリの学科内コンペ 学びの泉グランプリに向けてプレゼンテーションする。 1.2年合同実施 (熊崎・山本・横田・服部・大津・長妻)	演習 学びの泉グランプリのプレゼンテーションを聞く。 学びの泉グランプリについて、質疑応答(PC利用)でフィードバックする。	社会人基礎力の向上度を評価することができる。	(復習)プレゼンテーションを聞き、評価・感想をまとめる。 (予習)自身の四大精神の獲得状況を振り返る。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
21	◆四大精神の理解と自己分析 授業の中で四大精神の発揮について考える。 (服部・山本・長妻)	演習 グループワーク 四大精神の発揮について、質疑応答(PC利用)でフィードバックする。	『おもいでぐさ』から四大精神を理解し、自己分析することができる。	(復習)四大精神を発揮できているかを振り返り、できていない場合はどうしたらできるのか、できることをまとめる。 (予習)各地域の社会課題について、現状を調べる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力
22	◆社会課題について食の面から考える③:現状把握 日本における社会課題について栄養士としての立場から考える (服部・山本・長妻)	演習 教材や資料作成において、質疑応答(PC利用)でフィードバックする。	様々な社会課題について、栄養士としての立場から解決方法を提案することができる。	(復習)各地域の社会課題における歴史的背景を整理する。 (予習)就職試験一般教養模擬問題(数学)を見直す。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
23	◆就職活動支援1 就職試験一般教養模擬問題(数学)の解説 (横田・服部・山本・長妻)	演習 就職試験一般教養模擬問題(数学)について解説し、質疑応答形式でフィードバックする。	就職試験一般教養模擬問題(数学)で間違えた問題の解き方を理解することができる。	(復習)再度、就職試験一般教養模擬問題(数学)を解く。 (予習)各地域の社会課題について、これからの展望を調べる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
24	◆社会課題について食の面から考える④:将来展望について 日本における社会課題について栄養士としての立場から考える (服部・山本・長妻)	演習 教材や資料作成において、質疑応答(PC利用)でフィードバックする。	様々な社会課題について、栄養士としての立場から解決方法を提案することができる。	(復習)各地域の社会課題の将来展望を整理する。 (予習)各地域の社会課題について、歴史的背景を調べる	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
25	◆社会課題について食の面から考える⑤：歴史について 日本における社会課題について栄養士としての立場から考える (服部・山本・長妻)	演習 教材や資料作成において、質疑応答(PC利用)でフィードバックする。	様々な社会課題について、栄養士としての立場から解決方法を提案することができる。	(復習)各地域の社会課題について、その歴史的背景を理解する。 (予習)各地域の社会課題について、食の面からの具体的な解決方法を検討する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
26	◆社会課題について食の面から考える⑥：解決方法の検討 日本における社会課題について栄養士としての立場から考える (服部・山本・長妻)	演習 教材や資料作成において、質疑応答(PC利用)でフィードバックする。	様々な社会課題について、栄養士としての立場から解決方法を提案することができる。	(復習)各地域の社会課題について、解決方法を他にも探す (予習)各地域の社会課題について、全体像を整理する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
27	◆社会課題について食の面から考える⑦：資料作成 日本における社会課題について栄養士としての立場から考える (服部・山本・長妻)	演習 資料作成(グループワーク) 教材や資料作成において、質疑応答(PC利用)でフィードバックする。	様々な社会課題について、栄養士としての立場から解決方法を提案することができる。	(復習)各地域の社会課題について、食の面からの解決方法をグループで意見をまとめておく。 (予習)グループで発表資料の構成を考えておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
28	◆社会課題について食の面から考える⑧：資料作成・発表準備 日本における社会課題について栄養士としての立場から考える (服部・山本・長妻)	演習 資料作成(グループワーク) 教材や資料作成において、質疑応答(PC利用)でフィードバックする。	様々な社会課題について、栄養士としての立場から解決方法を提案することができる。	(復習)発表資料について、各グループで作成を進めておく。 (予習)発表の練習を進めておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
29	◆就職活動報告会ー先輩からのメッセージ(Web開催) 内定を獲得した2年生から就職活動の進め方、面接内容などの報告を聞き、今後の就職活動に活かす。 1.2年合同実施 (熊崎・山本・横田・服部・大津・長妻)	演習(オンデマンド実施) 就職活動の話の聞き、2年生に質問する。 就職活動について、質疑応答形式でフィードバックする。	2年生から就職活動の進め方などを聞き、自身の就職活動をイメージし、活かすことができる	(復習)就職活動の流れを再確認し、疑問があれば就職課や就職委員の教員に相談する。 (予習)自身の就職について考え、企業研究する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
30	◆社会課題について食の面から考える⑨：発表会 日本における社会課題について栄養士としての立場から考える	演習 発表 質疑応答(PC利用)でフィードバックする。	様々な社会課題について、栄養士としての立場から解決方法を提案することができる	(復習)他グループの発表を聞き、社会課題への理解を深める。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

2025年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
23502B	特別演習 The Specific Seminar Basic Course	熊崎・大津・横田・服部・山本・長妻		専門	1	必修	2通年

科目の概要
 自立した社会人として、一般的知識と技能、常識に裏付けられた考えを持ち、専門知識の修得に向け、自己研鑽に取り組み、自らの可能性を活かしつつ組織や社会の中で貢献できる能力の育成及び建学の精神、社会人基礎力、pisa型学力の修得を目指す。(ディプロマ・ポリシー①②③④) 授業において、前半は学外実習報告会の発表に向けた取り組みを中心とする。後半は、産学連携、食品工場見学、栄養士実力認定試験対策講座を実施していく。また、年間を通じて防災に関する知識とスキルを獲得として、災害時の食事作り、避難所運営などについて取り組む。他の科目と異なり大学以外の場での活動も加わり、活動の幅が大きく広がる内容となるので、社会人基礎力向上、建学の精神、pisa型学力についても重視し、専門知識の修得と合わせて、授業を実施する。この授業では、栄養士に必要な客観的な証拠に基づいて科学的に判断する能力を身に付けると同時に「真心・努力・奉仕・感謝」の四大精神の実践をする。また、社会的に自立して生きていく上で必要なスキル・リテラシー・教養等に関する一般的な知識・技能を身に付ける。(ディプロマ・ポリシー①②③④)
 (特別演習については、1年・2年担当の教員・助手全員で担当する。)

学修内容	到達目標
① 栄養士実力認定試験対策講座を実施し、専門知識を再度学ぶ。 ② 県外研修は、通常の授業では実施できない食品工場・食文化博物館の見学や地域の食環境を理解する。 ③ 栄養士学外実習の報告会をとおして、大量調理施設として稼働している施設の給食運営、衛生管理等を理解する。 ④ 産学連携に向け、地域の活性化の意義を理解する。 ⑤ 防災に関する知識とスキルを身につける。 ⑥ 栄養士として、科学的に判断する力を身につける。	① 栄養士実力認定試験対策講座の意義を理解し、知識の再習得と得意科目、不得意科目を把握し、自己学習を行い、A判定の成績を得ることができる。(ディプロマ・ポリシー②に相当する) ② 食品工場等の見学、和菓子作り等の体験をレポートにまとめると同時に説明ができる。 ③ 栄養士学外実習報告会における資料作成ができ、聞き手のことを考えて分かりやすいプレゼンテーションができる。(ディプロマ・ポリシー①に相当する) ④ 産学連携事業をとおして、地域の産業や食文化を知り、特産品を活かした新メニューを開発することができる。 ⑤ 防災に関する知識とスキルを身につけ、地域に貢献することができる。(ディプロマ・ポリシー③に相当する) ⑥ 栄養士としての課題を把握し、科学的根拠に基づき課題を解決することができる。(ディプロマ・ポリシー④に相当する)

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性 特別演習の目的を理解し、目標に向かって指示が無くとも、進んで取り組みを行うよう努力することができる。
	働きかけ力
	実行力 自分で決めた目標に向かって、一度始めたことは最後までやり切ることができる。
考え抜く力	課題発見力 思い込みや憶測でなく事実に基づいて情報を客観的に整理し、課題を見極めることができる
	計画力 レポートは決められた期日を遵守して作成し、計画どおり進まない時は、計画を見直し修正できる。
	創造力 物事を考える時に、固定概念に捉われないことと色々な方向から考えることができる。
チームで働く力	発信力 整理した内容を的確な文章で表現でき、発表の仕方を工夫して表現できる。
	傾聴力 グループワークでは、人の意見には「うなづき」「相づち」等で聞く姿勢ができ、さらに自分の意見を述べることができる。
	柔軟性
	状況把握力
	規律性 遅刻、無断欠席をせず、円滑に授業が進行するようにルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力

テキスト及び参考文献

テキスト：2025年版 栄養士実力認定試験過去問題集、全国栄養士養成施設協会、建帛社、1,320円
 必要に応じて資料を配布する
 参考文献：図書館の書籍を活用する。

他科目との関連、資格との関連

他科目との連携：栄養士学外実習指導 無限の可能性開発講座Ⅰ・Ⅱ

学修上の助言	受講生とのルール
通常の講義科目とは異なるが、社会人基礎力の育成にはよい機会となる。演習やグループワークが多いので、コミュニケーションがとれることと、積極性、リーダーシップを発揮するように心がけるようにしてほしい。	グループ活動が多いので、欠席をしないようにする。授業中は、私語を慎み、演習や面談については、積極的に対応することと欠席による課題提出ができない場合は、別途レポート提出がある。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント						
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①		⑥					
				②							
				③							
				④							
				⑤							
	平常評価	小テスト		50	①	✓	⑥	✓	栄養士実力認定試験結果及び対策講座の結果及び履歴書の内容や就職面接時の対応を上手く実施することができるかと合わせて判定する。 ① 栄養士実力認定試験獲得点の1/2 ② 栄養士実力認定試験対策講座模試の結果の1/2 ③ 集団面接時の志望動機、自己PR、一般常識等の受け答えの技法 履歴書の内容、集団面接の受け答えが的確で、申し分ないと評価できる。 15点 履歴書の内容、集団面接の受け答えは良と評価できる。 10点 履歴書の内容、集団面接の受け答えは不通と評価した。 5点		
					②	✓					
					③						
					④						
					⑤						
		レポート		20	①		⑥	✓	レポートは、4回実施する。（5点×4回） （集団面接演習、栄養士学外実習、県外研修、学びの泉グランプリ） 詳細内容については、授業の中で説明する。 提出期限は、開催日翌週の授業前までとする。		
					②	✓					
					③	✓					
					④	✓					
					⑤						
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		20	①		⑥	✓	栄養士学外実習報告内容（媒体作り）と発表（プレゼンテーション）及び新メニュー開発・普及度から評価する。 学外実習報告発表 作品・プレゼンテーション・新メニューの完成度が非常に高く、秀逸である。20点 作品・プレゼンテーション・新メニューの完成度は高く、工夫が見られた。 15点 作品・プレゼンテーション・新メニューは完成したが、もう一工夫がほしい。10点 作品・プレゼンテーション・新メニューが未完成であった。 5点				
			②								
			③	✓							
			④								
			⑤	✓							
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	⑥	✓	（主体性）特別演習の目的を理解し、進んで取り組みを行うよう努力することができる。 （実行力）確実に決めた目標に向かって進めることができる。 （課題発見力）思い込みや憶測でなく事実に基づいて情報を客観的に整理し、課題を見極めることができる。 （計画力）現状を分析し、課題を解明し、それらを解決するプロセスを明らかにして準備をすることができること、さらに、決められた時間内に実施することができる。 （創造力）物事を考える時に、固定概念に捉われないことなどいろいろな方向から考えることができる。 （発信力）目標に向かって必要な情報を発信することができ、工夫して、効果的に対象者に伝達できる。 （傾聴力）対象者や他の意見を確認し、さらに自分の意見を述べることができる。 （規律性）遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。欠席した場合は欠席届を提出し、フォローレポートを行う。				
			②	✓							
			③	✓							
			④	✓							
			⑤	✓							
総合評価割合		100									

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
積極的にグループワークやその他の活動に取り組むことができる。学外実習報告会の発表内容が非常に優れ、さらに栄養士実力認定試験もA判定であり、受講態度、学修意欲が非常に優秀である。 ① 真摯な自己回顧により自分の行動特性や意識をまとめ、相手に理解できるように話すことができ、さらに、発表会の進行にも積極的に関わり、リーダーシップを発揮でき、栄養士実力認定試験もA判定である。 ② S (秀) = ①+② A (優) = ①または②	グループワークやその他活動に取り組むことができる。学外実習報告会の発表内容に問題となることも無く、受講態度も真面目で、栄養士実力認定試験もB評価を得た。 ① 自分の行動特性をまとめることができ、礼節も問題なく守られ、栄養士学外実習報告会の準備にも関わり、協調して実行したと判断した場合 ② B (良) = ①+② C (可) = ①または②

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	◆オリエンテーション リメディアル教育 (熊崎・大津・横田)	講義・演習 リメディアル教育、学 修ポートフォリオの入 力、履修登録の確認 (PC活用)	自己の履修状況を把握 し、今後の履修につい て計画することができる。	(復習) 数的理解の内 容について理解してお く。 (予習) SPSS等の一般 教養の問題を解く。	90	主体性 実行力 課題発 見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
2	◆RST(リーディ ング・スキル・テスト) RSTを受ける (熊崎・大津・横田)	演習 RSTの実施(PC活 用)	集中してRSTに取り 組むことができる。	(復習) 新聞などを読 み、興味のある記事に ついてまとめる。 (予習) 卒業後の進路 について考え、個人面 談シートに記入する。	90	主体性 実行力 課題発 見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	◆個人面談 キャンパスライフ、学 修成績、友人関係、就 職等についての個人面 接を行う (熊崎・大津・横田)	演習 教員と個別での話し合 いや意見交換を実施す る。	1年次の学修成果や課 外活動、友人関係等を 振り返り、自己の適性 を理解し、就職の方向 性について説明でき る。	(復習) 卒業後の進路 を確定するための計画 を立てる。 (予習) 『おもいでぐ さ』を熟読する。	90	主体性 実行力 課題発 見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
4	◆建学の精神を学ぶ 『おもいでぐさ』を熟 読し、創立者の生い立 ち、学園のあゆみの章 から心に残ったことを まとめ、自身の人生に 生かす。 (熊崎・大津・横田)	演習 グループワーク。1年 次に、四大精神を日々 の生活の中でどのよう に活用したのか、話し 合う。	四大精神をどのような 場面で発揮することが できるのか、具体的に 述べることができる。	(復習) 自身の四大精 神のレベルをチェック する。 (予習) 栄養士学外実 習について振り返る。	90	主体性 実行力 課題発 見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	◆栄養士学外実習報告 会の準備① 栄養士学外実習報告会 のグループ分け、実習 内容の振り返り (熊崎・大津・横田)	演習 グループワーク。グ ループ内で栄養士学外 実習の内容を確認し合 う。(PC活用)	栄養士学外実習での学 びを、順序立てて説明 することができる。	(復習) グループ内 での進捗状況をまとめ る。 (予習) 次回の栄養士 学外実習報告会準備の 内容について考える。	90	主体性 実行力 課題発 見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	◆栄養士学外実習報告 会の準備② パワーポイントを作成 する (熊崎・大津・横田)	演習 栄養士学外実習報告会 に向けて、グループで パワーポイントを作成 する。授業の終了前 に、各班のグループ活 動報告を実施し、 フィードバックする。 (PC活用)	グループ内において、 異なる実習先の内容 を、項目ごとにまとめ ることができる。	(復習) グループ内 での進捗状況をまとめ る。 (予習) 次回の栄養士 学外実習報告会準備の 内容について考える。	90	主体性 実行力 課題発 見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	◆栄養士学外実習報告 会の準備③ パワーポイントを完成 させ、発表原稿を作 る。 (熊崎・大津・横田)	演習 栄養士学外実習報告 会に向けて、グループ でパワーポイントを完 成させ、発表原稿を作 る。(PC活用)	パワーポイントを見直 し、完成させることが できる。	(復習) グループ内 での進捗状況をまとめ る。 (予習) 1年次の産学 連携事業を振り返り、 まとめる。	90	主体性 実行力 課題発 見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	◆産学連携について JAとの産学連携につ いて (外部講師・山本)	講義 外部講師から岡崎市の 農業の取り組みにつ いて講義を受ける。	岡崎市の伝統野菜や農 業の現状について説明 することができる。	(復習) 岡崎市の伝統 野菜、農業についてレ ポートを書く。 (予習) 東日本大震災 や能登半島地震など について、ネットで調 べる。	90	主体性 実行力 課題発 見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	◆防災について考える ① これまでの防災教育、家庭での災害の備え、地域の防災訓練などについて話し合う。 (熊崎・大津・横田)	演習 グループワーク。これまでの防災教育、家庭での災害の備え、地域の防災訓練などについて話し合っまとめ、発表する。	東南海地震が発生した場合、どのような備えをすべきか説明することができる。	(復習) 本日の学びから、家庭における災害の備えについて家族と話し合う。 (予習) ローリングストック、ポリ袋クッキングについて調べる。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	◆防災について考える ② ポリ袋クッキングの方法を習得するとともに、日持ちする加工食品を用いて食事を整える。 (熊崎・大津・横田)	演習 グループワーク。ポリ袋クッキングでご飯、パスタ料理を作る。乾物や缶詰を組みわせて、災害時の食事作りをする。	1つの鍋で、複数の料理ができるポリ袋クッキングの方法を実践することができる。	(復習) ポリ袋クッキングを実践する。 (予習) 災害時の避難所の役割を調べる。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	◆防災について考える ③ HUG(避難所運営ゲーム)を活用し、避難所の運営における課題を学ぶ。 (外部講師・熊崎・大津・横田)	演習 グループワーク。HUGを実施し、避難所の運営における課題を理解するとともに、解決策を考える。	避難所には様々な人が集まり、それぞれの言い分があることを理解する。また、課題解決を考えることができる。	(復習) 自分が住んでいる地域の避難所を確認する。 (予習) 県外研修先(京都の予定)の食文化について調べる。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	◆県外研修の準備① 県外研修先(京都の予定)の食文化(京料理、京野菜など)について学ぶ。 (熊崎・大津・横田)	演習 グループワーク。インターネット等で、京料理、京野菜の特徴などを調べてまとめ、発表する。	県外研修の目的と意義及び地域の食文化等を理解し、研修先の概要を説明できる。	(復習) 集団行動におけるマナーやルールを確認する。 (予習) 栄養士学外実習報告会の発表練習をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	◆栄養士学外実習報告会のリハーサル 栄養士学外実習報告会のリハーサルをする。 (熊崎・大津・横田)	演習 司会の進行のもと、実習先ごとに報告する。1グループ6分を目安とする。(PC活用)	作成したパワーポイントを用いて、分かりやすく発表することができる。	(復習) 栄養士業務について再確認する。 (予習) 県外研修先の情報収集をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	◆学外実習報告(オンデマンド) 栄養士学外実習報告会を実施し、2年生の体験・評価・考察等を1年生に伝え、次年度の参考にしてもらう。 (熊崎・大津・横田・服部・山本・長妻)	Web動画視聴 動画を視聴し、各実習先の特徴を捉える。レポート作成する。	栄養士学外実習の意義、課題を理解し、説明できる。	(復習) 自身の実習とは異なる実習先の栄養士業務についてまとめる。 (予習) 県外研修先の情報収集をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	◆県外研修先の準備② 研修を実施する上での注意事項の確認、部屋割、バスの座席を決める。 (熊崎・大津・横田)	演習 質疑応答でフィードバックする。	県外研修の意義を理解し、どのような行動をとるべきか、理解することができる。	(復習) 県外研修の注意事項を再確認する。 (予習) 県外研修先の情報収集をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
16	◆県外研修① 食品工場見学 県外研修において、食品の製造様子を見学する。 (熊崎・大津・横田のうち2名が引率)	研修 食品工場見学と京料理を味わう。	県外研修の意義と地域の食材や料理を理解できる。	(復習) 食品工場見学、京料理についてまとめる。 (予習) 県外研修先の情報収集をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
17	◆県外研修② 食の体験実習 県外研修において、和菓子作りをする。 (熊崎・大津・横田のうち2名が引率)	研修 和菓子作りと京料理を味わう。	県外研修の意義と地域の食材や料理を理解できる。	(復習)和菓子作り、京料理についてまとめる。 (予習)県外研修のレポート作成する。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
18	◆オリエンテーション 2年生後期のキャンパスライフについて (熊崎・大津・横田)	演習 学修ポートフォリオの入力、修得単位と履修登録の確認(PC活用)	自己の履修状況を把握するとともに、後期の学修計画を立てることができる。	(復習)学修ポートフォリオから、これまでの学修状況を振り返る。 (予習)栄養士実力認定試験の応用栄養学・調理学の傾向と対策を整理しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
19	◆栄養士実力認定試験対策講座① ガイダンス、応用栄養学・調理学 (大津)	講義 応用栄養学・調理学の問題を解き、質疑応答形式(PC利用)で実施し、フィードバックする。	模擬問題の40%の正答であること。	(復習)授業の振り返りを行い、理解できていない内容について自身で勉強しノートにまとめておく。 (予習)栄養士実力認定試験の食品衛生・給食管理の傾向と対策を整理しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
20	◆栄養士実力認定試験対策講座② 食品衛生・給食管理 (長妻)	講義 食品衛生・給食管理の問題を解き、質疑応答形式(PC利用)で実施し、フィードバックする。	模擬問題の40%の正答であること。	(復習)授業の振り返りを行い、理解できていない内容について自身で勉強しノートにまとめておく。 (予習)栄養士実力認定試験の生化学・栄養学の傾向と対策を整理しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
21	◆栄養士実力認定試験対策講座③ 生化学・栄養学 (横田)	講義 生化学・栄養学の問題を解き、質疑応答形式(PC利用)で実施し、フィードバックする。	模擬問題の40%の正答であること。	(復習)授業の振り返りを行い、理解できていない内容について自身で勉強しノートにまとめておく。 (予習)栄養士実力認定試験の栄養指導論の傾向と対策を整理しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
22	◆栄養士実力認定試験対策講座④ 栄養指導論 (熊崎)	講義 栄養指導論の問題を解き、質疑応答形式(PC利用)で実施し、フィードバックする。	模擬問題の40%の正答であること。	(復習)授業の振り返りを行い、理解できていない内容について自身で勉強しノートにまとめておく。 (予習)栄養士実力認定試験の臨床栄養学の傾向と対策を整理しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
23	◆栄養士実力認定試験対策講座⑤ 臨床栄養学 (服部)	講義 臨床栄養学の問題を解き、質疑応答形式(PC利用)で実施し、フィードバックする。	模擬問題の40%の正答であること。	(復習)授業の振り返りを行い、理解できていない内容について自身で勉強しノートにまとめておく。 (予習)栄養士実力認定試験の食品学総論・食品学各論の傾向と対策を整理しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
24	◆栄養士実力認定試験対策講座⑥ 食品学総論・食品学各論 (山本)	講義 食品学総論・食品学各論の問題を解き、質疑応答形式(PC利用)で実施し、フィードバックする。	模擬問題の40%の正答であること。	(復習)授業の振り返りを行い、理解できていない内容について自身で勉強しノートにまとめておく。 (予習)災害時の食事バランスの取り方について調べる。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
25	◆防災について考える ④ ローリングストックについて (熊崎・大津・横田)	演習 賞味期限の近い災害時用の食品の活用について考え、実習する。	長期保存のα化米、ケーキなどを日常の食事でおいしく食べられるレシピを考えることができる。	(復習) 自宅の備蓄品の期限を調べる。 (予習) 四大精神、社会人基礎力、pisa型学力について再確認する。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
26	◆学びの泉グランプリ 学びの泉グランプリを視聴する。 (熊崎・大津・横田)	Web動画視聴 学びの泉グランプリでのプレゼンテーション実施及び動画を視聴する。 レポート作成する。	建学の精神、pisa型学力、社会人基礎力の育成、活用に向け、どう対応することが望ましいか説明できる。	(復習) レポート作成する。 (予習) 栄養士実力認定試験の過去問を解く。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
27	◆栄養士実力認定試験 栄養士実力認定試験を受ける。 (服部)	栄養士実力認定試験	栄養士実力認定試験の正答率35%以上であること。	(復習) 模範解答で自己採点し、間違えた問題を復習する。 (予習) 栄養士法について再確認する。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
28	◆栄養士免許申請について 栄養士免許の申請の仕方について (教務課・熊崎・大津・横田)	栄養士免許の申請の仕方について説明する。 説明後、質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	栄養士免許の申請の仕方について理解できる。	(復習) 栄養士免許の申請に関する冊子を熟読する。 (予習) 自身の就職活動を振り返る。先輩や友人の活動を参考に自らの就職活動をまとめ、プレゼンテーション資料を作成することができる。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
29	◆就職活動報告会(オンデマンド) 内定獲得学生が就職活動の進め方や面接内容などを説明し、1年生の就職活動の参考にしよう。 (熊崎・大津・横田・服部・山本・長妻)	演習 Web動画を視聴する。(PC活用)	効果的な就職活動の発表方法について理解し、自身の就職活動について説明できる。	(復習) 自身の就職活動をおおして、成長したことを振り返る。 (予習) 社会人基礎力やpisa型学力を、今後の人生にどのように生かすのか、考える。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
30	◆2年間の総まとめ 短大生活の振り返り (熊崎・大津・横田)	演習 様々な産学連携、防災活動、オープンキャンパスへの参加などをおおして、自身にどのような成長がみられたのか、レポートにまとめる。	自身の2年間を振り返り、自己の成長を理論整然とレポートにまとめることができる。	(復習) 2年間の特別演習と自身の建学の精神レベル、社会人基礎力育成及び活用状況、pisa型学力の向上について考える。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力